

## ESGファンド購入者は若年層が大半を占め、高い満足度を獲得

～ブームや質を問う声も挙がり、情報透明性へのニーズは高い～

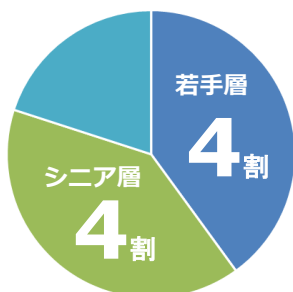
IRや金融サービス動画で興味のきっかけを提供する株式会社 i-Cue(所在地:東京都新宿区市谷左内町21市谷左内坂ビル3F、代表取締役社長:宮部 明郎)は、543名の個人を対象にESG投資への意識調査を実施しました。ESG(環境、社会、ガバナンス)をテーマにした投資信託は昨年から急増し、残高の伸長が見られます。ESG投資のブーム化や名称だけのESGファンドも課題となる中、投資先企業などの情報開示を求める声の存在が調査で分かり、今後の指針につながる内容となりました。加えて、ESGファンドへの投資経験がある人に絞った満足度調査も実施するという、これまであまり例のないi-Cueならではの非常にユニークな調査になっています。

### 【調査によって明らかになった5つのポイント】

1. ESGファンドの保有経験者(以下、ESG保有者)は、若年層とシニアとの2グループに分かれる
2. ESGファンド購入の理由は、運用益がトップだが、SDGsや社会貢献活動の目的も多い
3. ESG保有者のうち、ESGファンドを再度購入したい意向を持つ人は大多数
4. 一方で、既に半数のESG保有者は過去にESGファンドを売却したことがある
5. 今後のESGファンドに求められるのはどの立場も共通して「情報の透明性」

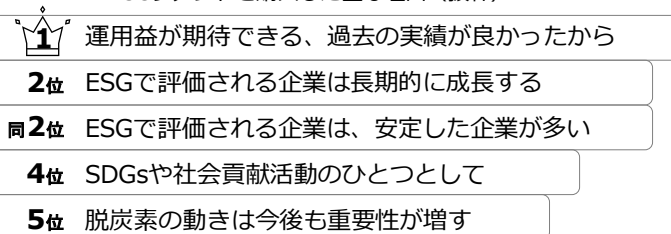
1. ESG保有者は、若年層とシニアの2グループに分かれ、小中学生を子に持つ子育て世代も存在。コロナをきっかけに運用に関心を持った割合はESG非保有者よりも高い

ESG保有者の  
年齢区分

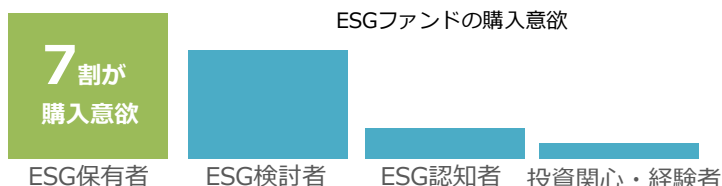


2. パフォーマンスだけでなく、SDGsや社会貢献活動という文脈でESGファンドを保有するユーザーの存在が明らかに

ESGファンドを購入した主な理由(抜粋)



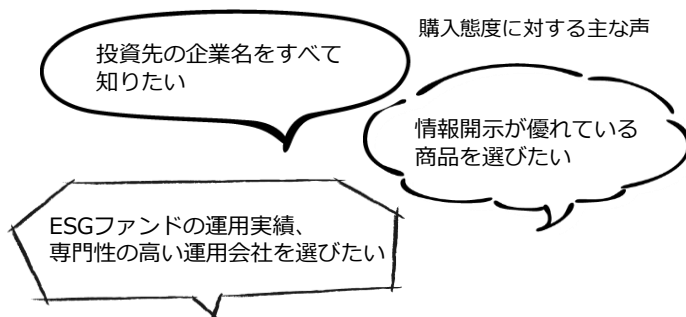
3. 高満足度で、再度購入したい意向を持つESG保有者は約7割。保有者を含めて、「ESGの体現性」や「他社ESGとの類似性」を背景に購入に結び付かないケースもあり



4. SDGs債券やインパクト投資など、各ESGファンドの売却率は約2割。何らかのESGファンドを売却したことがあるESG保有者は半数を上回る結果に。他のESGファンドにスイッチした以外に、「ESGのブーム化」や「購入後の情報不足」が不満につながっている

5. ESGファンド購入に必要な判断材料として購入経験に関わらず「透明性」を求める声が多く上がり、ESG検討者ではその傾向が突出

名ばかりのESGファンドの課題が指摘される中、個人投資家の視点も取り入れたファンドの情報開示の在り方が今後重要になると弊社は予測



サマリーレポートはこちらからダウンロードできます。

本編レポートのご購入はこちらから(問い合わせフォーム)  
※NPOやNGO、大学などの研究機関の方々には無償でご提供いたします。問い合わせ窓口までご連絡ください



[https://www.i-cue.jp/research/ESGreport\\_202107.pdf](https://www.i-cue.jp/research/ESGreport_202107.pdf)



<https://form.run/@esg-report2021>

## 担当者コメント

ESG投資に関する動画作成のご依頼やご相談が昨年より増える中、実際に投資をする個人の考えを深く探ることがESG投資の持続的な成長につながる、という考えから当調査を実施いたしました。ESGに投資する方は若い年代も多いこと、投資を検討されている方の環境・社会問題への意識が高いこと、などが調査から実態が見えてきました。弊社は、個人投資家の方々の目線に合わせた、金融機関のESG投資に関するより透明性の高い情報発信を引き続き支援し、ESG投資市場の拡大に貢献してまいります。

## 個人投資家向けESG投資の意識調査 調査概要

- ・調査期間 2021年6月24日～2021年6月28日
- ・調査方法 インターネット調査
- ・調査人数 543人(18～74歳まで)
- ・調査対象 ESGファンドに投資したことのある個人(55人)  
ESGファンドの投資を検討したことのある個人(57人)  
ESGファンドを認知している個人(57人)  
資産運用に関心・経験のある個人(374人)
- ・調査実施機関 株式会社インテージ
- ・調査企画、主体 株式会社i-Cue

## 会社概要

社名 株式会社 i-Cue (アイキュー)  
設立日 2011年7月20日  
資本金 1000万円  
所在地 〒162-0846 東京都新宿区市谷左内町21 市谷左内坂ビル3F  
連絡先 TEL:03-5579-8490 FAX:03-5579-8491  
ホームページ <http://www.i-cue.jp>  
役員 代表取締役宮部 明郎 執行役員 COO渡辺 賢輔

### 主な業務内容

- ・上場企業のIR支援業務
- ・説明会、イベント等の動画配信サポート
- ・会社案内、事業説明の動画配信サポート
- ・金融商品のコンセプト動画作成
- ・金融に関連する制度説明用動画の作成
- ・金融商品のプロモーションツール作成
- ・投資家の注目するESG課題が分かるNarrative運営  
(<https://www.narrative-esg.com>)

本プレスリリースに関するお問い合わせ先  
株式会社 i-Cue 金融事業部 担当: 杉崎 忠洋、亀井 茉莉  
TEL: 03-5579-8490 Email: [fin\\_sales@i-cue.jp](mailto:fin_sales@i-cue.jp)